



平成 25 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5020 東・大・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

子会社における太陽光発電用途ポリシリコン事業からの撤退について

当社子会社のJ X日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）及び東邦チタニウム株式会社（本社：神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目、社長：杉内清信）は、JNC株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：森田美智男）と2008年6月に共同で「新日本ソーラーシリコン株式会社」を設立し、独自の亜鉛還元法（JSS法）による太陽光発電用途ポリシリコンの事業化に取り組んでまいりましたが、本日、この事業からの撤退に同意いたしましたのでお知らせいたします。

なお、今回の事業撤退に伴う当期（平成25年3月期）連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」太陽光発電用途ポリシリコン事業からの撤退について

2013年2月28日

各位

J N C 株 式 会 社
JX日鉱日石金属株式会社
東邦チタニウム株式会社

太陽光発電用途ポリシリコン事業からの撤退について

JNC株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：森田美智男）、JX日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）及び東邦チタニウム株式会社（本社：神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目、社長：杉内清信）の3社は、2008年6月に共同で「新日本ソーラーシリコン株式会社」を設立し、独自の亜鉛還元法（JSS法）による太陽光発電用途ポリシリコンの事業化に取り組んでまいりましたが、本日、この事業からの撤退に合意いたしました。

太陽電池市場は、欧州債務危機の深刻化等により需要が伸び悩む一方、中国メーカー等の設備増強により大幅な供給過剰状態にあります。これに伴い、太陽電池における主要な材料であるポリシリコンについても世界的な供給過剰が続く見通しにあります。

これまで鹿島工場で品質及び量産技術の確立に取り組み、一定の目処が立ちましたが、上記のような市場環境の悪化により、事業の継続は困難であると判断いたしました。

<事業会社の概要>

- (1)商 号： 新日本ソーラーシリコン株式会社
- (2)設 立 日： 2008年6月16日
- (3)所 在 地： 茨城県神栖市奥野谷 5600 番地 4
- (4)工場敷地面積： 8 万平方メートル
- (5)資 本 金： 1 億円
- (6)出資比率： JNC 50%、JX日鉱日石金属 30%、東邦チタニウム 20%
- (7)社 長： 熊原 克巳
- (8)事業目的： 太陽光発電用途ポリシリコンの製造販売
- (9)従業員数： 48 名（2013年2月1日現在）

以上

お問い合わせ先

JNC株式会社	総務室（広報担当）	田村	03-3243-6370
JX日鉱日石金属株式会社	広報・CSR部	田代	03-5299-7082
東邦チタニウム株式会社	経営本部社長室	菊地	0467-82-2915